

卓越した大学院拠点形成支援補助金（海外研究活動）報告書

高内悠貴（北米）

卓越した大学院拠点形成支援補助金による助成を受け、2014年2月16日から3月4日まで、アメリカ合衆国において研究調査を行った。以下に、研究活動の報告を記す。

調査の目的は、1970年代にアメリカ合衆国で展開したゲイ解放運動に関して、とくにベトナム反戦運動との関係を明らかにすることであった。このため、ゲイ解放運動がとくに活発に展開されていたニューヨーク市のニューヨーク公立図書館と、イエール大学（コネチカット州ニューヘイヴン）の2か所で主に調査を行った。

まず、ニューヨーク公立図書館では、50年代から70年代、それ以降のゲイ運動において重要な役割を果たした **Barbara Gittings** のペーパーを中心に、断片的にさまざまなコレクションの中に保存されているベトナム反戦や徴兵反対運動とゲイ男性を中心とする性的少数派の関わりや彼らのリアクションについての史料を収集した。史料は非常に限られてはいるものの、ベトナム反戦運動において重要な役割を果たしたベトナム退役軍人による団体、**Vietnam Veterans Against the War (VVAW)**内のゲイ・コーカスについての史料など、今回の調査の目的に合致した重要な史料を入手することができた。

その後、ニューヘイヴンのイエール大学に移動し、スターリング図書館で調査を行った。近年、イエール大学は **LGBT** 研究に力を入れており、**Lesbian and Gay Liberation Collection** を所有している。ニューヨークや東海岸に限らず、全米各地でのゲイ解放運動についての史料、とくに雑誌のバックナンバーが充実しており、当時の運動についての理解を深めるのに非常に役立つものであった。

今後、今回の研究調査の成果を整理し、当時軍隊の規則によって軍隊から排除されていた同性愛者たちが、その特異な立場や置かれた状況から、若者たちのベトナム反戦運動や徴兵反対運動にどのように関わっていったのかについて、論文を執筆したいと考えている。



イエール大学のキャンパス



ニューヨーク公立図書館